

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

地域共栄のもと、地域金融機関として求められる役割に応え、地域の発展に貢献する。

当期純利益
80億円以上ROE
4.5%以上お客さまサービス等利
40億円以上地域価値共創事業収益
7億円以上

② 中長期の経営戦略

1. 価値共創ビジネスモデルの確立

課題解決の深化、金融が持つ力の最大化により、将来にわたって持続可能なビジネスモデルを確立。

3. 人的資本の充実

社会的・経済的価値創造のために最も重要な経営資源の充実をはかる。

2. 地域資源の錬磨と高付加価値化

地域資源の磨き上げを通じて新たな付加価値の創出をはかり、地域と当行グループの持続的な成長へチャレンジ。

4. 基盤強化戦略

金融ビジネスの事業基盤をさらに強化し、より質の高いサービス提供を通じて収益向上に取り組む。

③ 対処すべき課題

① 人口減少・高齢化への対応

- ・年齢を重ねても生き活きと元気に活躍する『長活き』プロジェクトの推進。
- ・「あきぎん長活き学校」で高齢者の相互学習をサポート。2024年度は延べ500名以上が参加。
- ・多様化するライフデザイン・ニーズへの人生100年時代のサポート。

② 地域経済の課題解決

- ・地域商社「詩の国秋田株式会社」による商品の販路拡大と台湾・香港への輸出実現。
- ・就職支援サイト「キャリピタAKITA」と専属担当者による新サービス「キャリピタAKITA+」で人手不足に対応…
- ・事業承継・M&A支援と起業創業支援プログラム「スクラム」で後継者不足と新規事業創出を推進。

③ 脱炭素・環境課題への対応

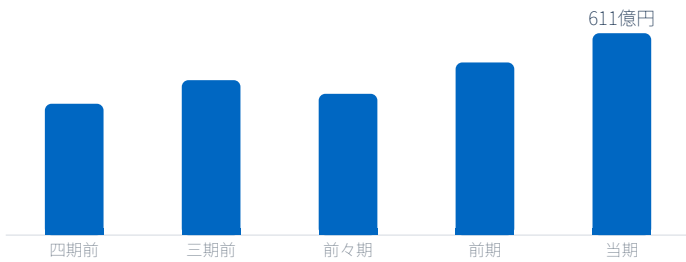
- ・サステナブルファイナンス実行額累計5,000億円（～2030年度）を目標に積極的に推進。
- ・2022年度からの累計実行額は1,900億円を超えて順調に推移。
- ・2024年7月に「洋上風力産業支援室」を新設し、地域企業の参入をサポート。

面で使えるポイント

- ・秋田銀行グループVISION『価値をつくる。未来へつなぐ。』の実現に向け、2030年を展望した中長期経営戦略を策定。
- ・地域商社「詩の国秋田株式会社」による台湾・香港への輸出や、「キャリピタAKITA」で地域課題を直接解決。
- ・サステナブルファイナンス5,000億円目標（～2030年度）を掲げ、脱炭素事業で地域経済への波及効果最大化をはかる。

証券コード 8343

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
611億円営業利益率
－（未開示）財務健康度
10点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 48.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
679万円

銀行業内 56位/78社

平均年齢
41.2歳

銀行業内 39位/78社

平均勤続
18.3年

銀行業内 24位/78社

女性管理職
14.0%

銀行業内 35位/57社

男性育休
113.3%

銀行業内 9位/55社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに
銀行業を中心とした金融サービスを提供する上場企業

主力事業・セグメント

- ・銀行 91.2%
- ・リース 8.8%

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り
- ・平均勤続18.3年と定着率が高い
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: (株)秋田銀行【8343】：決算情報

